

1. 件名：福島第一原子力発電所における実施計画の変更認可申請（濃縮廃液貯槽の安全対策）に係る面談

2. 日時：平成28年6月29日（水）13時35分～15時00分

3. 場所：原子力規制庁 9階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

三澤安全審査官、加藤安全審査官

原子力規制部安全規制管理管（発電炉施設検査担当）付

宮崎検査技術専門職

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー プロジェクト計画部 担当5名

5. 要旨

● 東京電力ホールディングス株式会社から、平成28年6月23日に申請された実施計画変更認可申請の概要について、資料に基づき説明があった。

● 原子力規制庁から、

➤ 濃縮廃液貯槽\*の堰の周囲には、被ばく線量低減のため、新たに遮蔽壁を設置するとしているが、その際の巡視や堰内雨水の確認について、どのように実施するのか説明すること。

➤ 豪雨に対する設計上の考慮について、説明すること。

➤ 耐震性の評価結果（算出値及び許容値）について、説明すること。

➤ 新設基礎への移設ステップについては、その際の漏えい防止・漏えい拡大防止対策を含め、その詳細について説明すること。

などを求めた。

\*：H2エリアブルータンク（残り3基継続使用）

6. その他

資料：

➤ 濃縮廃液貯槽（完成品）の安全確保策について